

## 第27回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成23年4月13日（水）15：30～17：00

場 所：ICホール4階 会議室

出席者：赤井委員長（理）、原田（理）、宇野（薬）、笠井（工）、藤原（工）、森田（工）、  
多田（基）、宮坂（基）、吉田（基）、吉田（産研）、節原（接合）、保田（電顕）、  
萩行（レザ-）、伊藤（ナノセンター）、小川（ナノセンター）

### 連絡事項

委員長から、前回（3月15日）開催の第26回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

### 【報告事項】

#### 1. 平成22年度大学院前期課程・後期課程の修了認定について

委員長から、資料3に基づき平成22年度大学院前期課程・後期課程の修了認定について報告があった。

なお、修了認定に対しての各研究科等への周知について検討することとした。

#### 2. 平成22年度社会人教育第8期科目等履修生の入学許可について

伊藤委員から、資料4に基づき平成22年度社会人教育第8期科目等履修生の入学許可について報告があった。

#### 3. 社会人教育第7期生修了式、第8期生入学式（4/1）の報告について

委員長から、資料5に基づき社会人教育第7期生修了式及び第8期生入学式（4/1）について報告があった。

#### 4. 東日本大震災に伴う社会人教育履修方法について

委員長から、今回の大震災のため遠隔教室の一部が開催できない状況であること、及び交通事情で遠方通学に困難があることから、これらの受講生に対してのストリーミング受講による対応を検討している旨の報告があった。

#### 5. 平成23年度大学院前期課程プログラムガイダンス（4/11、12、14）同後期課程プログラム応募説明会（4/21）及び学際融合教育研究センター合同説明会（4/13、15）について

委員長から、資料6及び資料7に基づきガイダンス及び説明会についての報告があった。

また、併せて本件参加について推奨していただきたい旨発言があった。

#### 6. 平成22年度計画に対する部局達成状況評価シートについて

委員長から、資料8に基づき平成22年度計画に対する部局達成状況評価シートについて、センター長、伊藤副センター長及びワーキンググループにより作成の上、評価室長に提出した旨報告があった。

## 7. その他

伊藤委員から、東日本大震災によりソニー仙台テクノロジーセンターが被害を受けたため、お見舞いをするを企画したところ20名の方から賛同が得られ、寄付が集まったことについて報告があり、また、寄付の受付が本日まで実施していることがあわせて紹介された。

### 【審議事項】

#### 1. 教員人事について

委員長から、資料9に基づき1名の招へい教員の受入れ並びに招へい教授の称号付与について説明があり、審議の結果これを了承した。

#### 2. 次世代スパコンプロジェクト准教授選考について

委員長から、HPCIプロジェクト（次世代スパコンプロジェクト）の「計算物質科学イニシアティブ（CMSI）」における特任准教授を選考するための人事委員会の構成について提案があり、審議の結果これを了承した。

#### 3. リーディング大学院について

委員長から、資料10に基づきリーディング大学院（タイプ3）に係る学内公募に応募した計画書について説明があり、これを了承した。また、本件について意見があれば委員長に連絡いただきたい旨発言があった。

また、リーディング大学院（タイプ3）の学内公募の状況について萩行委員から補足説明があった。

#### 4. センター組織の整備（部門制）について

委員長から、資料11に基づきセンター組織の整備（部門制）について概要の説明があり、続いて伊藤委員から詳細説明があり、種々意見交換の後、教員の各部門への配置案を作成した後日各教員に確認いただくこととした。

#### 5. 次期計画に向けた新規産学連携活動について

委員長から、資料12に基づき説明があり、また、伊藤委員から長期展望についての案が提示され、種々意見交換の後、企業と連携し長期的な展望に立った共同研究テーマを設定していくことを今後の産学連携活動の基本的方針に加えることを了承した。

なお、今後、ワーキングを設置して詳細を検討していくこととした。

※次回は、平成23年5月11日（水）15：30からICホール4階会議室で開催することとした。